
おいしい恋のレシピ（後編）

皿尾 りお

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

おいしい恋のレシピ（後編）

【著者】

Z5696D

【作者名】

皿尾 つお

【あらすじ】

おこしい恋のレシピが出来上がりました。あなたも、作ってみてください。きっと、とってもおいしいですよ。

「ふう、今日も、疲れた」

それにしても、と里佳子は思つ。

結局、あの後、「速水もこみち」が席を立つた時に顔を確認したが、良くなれば、「速見もこみち」似のただのハンサムだった。

そういうわけで、里佳子は「およそもこみち」の事は忘れ、いつものようにスタバに向かつた。

!?

また、いた!!

また、里佳子の指定席に座つてこるー。

イラッ・・・・・

里佳子は、いつものエスプレッソを頼むと、仕方なしに別の席に座つた。

もつ、別に、「およそもこみち」を確認する必要もないのでも、ゆつたりしたソファーア席にした。

次の日。

イリイリ・・・・

またいやがる。

お、およそ、い、殺す・・・・

それにしても、「およそもひみつ」を度々見ると、ため息ばかりついている。

・・・・・営業途中なのかな?

・・・・・いいサボり場所を見つけたと思つてこるのかな?

と、里佳子は思つて、別にその席譲つてあげてもいいかな?とも思つた。私は、ただ帰る途中だし、とも。

そのまた、次の日。

今日は「およそもひみつ」は、その席にいなかつた。

里佳子は、やつぱりの席[おひらく]はあーと思つながら、いつもの人間観察を楽しんでいた。

！？

「およねもひみちー？」

あの男が、スタバに向かって歩いてくる。

やつぱり、疲れた雰囲気だ。

中に入ってきた。

・・・・・私、充分、安らいだし、譲つてあげようかな？

あの男は、カウンターで注文を済ませ、里佳子の存在を確認すると、別の席に向かって行つた。

充分、安らいだしね・・・・と里佳子は思つと、スッと席を立ち、店を後にした。

店から出た後、さつきまで座つていた席を見ると、すでに「およねもこみち」が座つていた。

・・・・・この席、いいでしょ～と里佳子は思つて、おひつけひて帰つた。

そのまた次の日もまたまた次の日も、里佳子が先にその席に座つている時に、あの男が後からスタバに来ると、里佳子は席を譲つた。必ず、「およねもひみち」はその席に座る。

ある口。その口は、「およやもじみち」が先に座っていた。

里佳子が別の席に座ろうと、席を探していると「およやもじみち」はスッと立ち上がり、店を出て行った。

里佳子は、ラシキーと思い、いつも指定席に座ろうとするが、「およやもじみち」は紙ナフキンをテーブルに置いたままだった。

・・・・イラフ。

里佳子がそれを、捨てようと、手を伸ばすと、紙ナフキンに何かが書かれていた。

“いつもありがとう。こここの席にあなたが座っているのを初めて見た時、なんだか、すごく幸せそうに外を見ていたから、私も座つてみました。いい席ですね。元気が出ます。”

と書かれていた。

里佳子はすぐに窓の外を見ると、「およやもじみち」が、こちらを向いて、すこし笑っていた。

笑顔は「もじみち以上」だ。

次の日。

里佳子は、いつもの指定席のすぐ隣の席に座つて外を見ていた。

すると、後から、「もこみち以上」がやってきて、隣の指定席に座つた。

二人は静かに並んで窓の外の行き交う人々を眺めた。

時々、顔を見合わせ、すこし微笑み合いながら。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5696d/>

おいしい恋のレシピ（後編）

2010年12月13日09時33分発行